

提出書類作成の注意

① 参加申込

- 1) 国体参加申込システムにより入力してください。または、鳥取県スポーツ協会ホームページからも移動できます。
 - ・国体参加申込システムURL << <https://jasa-entry.japan-sports.or.jp/> >>
 - ・鳥取県スポーツ協会URL << <http://www.sports-tottori.com/> >>

※国体参加申込システムからマニュアルがダウンロードできます。

※入力時のユーザー名、パスワードは、昨年と同様になります。
- 2) 記入漏れがある場合、受理されませんのでご注意ください。
- 3) ふるさと選手申込を始めに行ってください。

※本国体出場も踏まえてふるさと選手を入力しておいて下さい。
- 4) 監督を申込む際は、保有資格名と保有公認資格登録番号(数字7ケタ)が必要になりますので、本人に確認後、正確に入力してください。

※2023年10月1日付け資格更新予定者については、更新手続き(振込)を確実に済ませてください。(更新がされなかった場合は、参加資格違反となります。)

※「公認スポーツ指導者管理システム」のマイページで資格が有効な状態であることを確認してください。【URL : <https://my.japan-sports.or.jp/admin/login.html>】
- 5) 必ず提出期限までに入力完了してください。

(競技団体入力後、県ス協承認が必要となるためです。)

② 宿泊申込

- 1) 山口県スポーツ協会ホームページより以下の手順で申し込みを行ってください。
 - ①山県スポーツ協会ホームページ 「<http://www.yamaguchi-sports.jp>」
 - ②ホーム画面左側にある「中国ブロック大会」をクリックする。
 - ③「宿泊弁当申込ページ」をクリックする。
 - ④ID及びパスワードを入力する画面になりますので、各競技団体のパスワードを入力してください。
 - ⑤ID及びパスワード入力後、「ログイン」ボタンをクリック
 - ⑥「申込」ボタンをクリック後、申込入力画面に移動しますので、種別ごとに申込を行ってください。
- 2) 宿泊申込書へ定数以上(コーチ・補欠選手)の宿泊人数を記入してもかまいません。ただし、宿泊施設の関係で定数しか宿泊できない場合があります。尚、宿泊費は定数と帯同トレーナー1名分のみの支給となります。
- 3) 宿泊の変更が生じた場合には、初回の配宿決定通知後に変更が可能となりますので、宿泊要項をご参照のうえ変更手続きを行ってください。

※競技開始前日から競技終了日までが基本的な配宿期間になります。また食事の提供ができない施設(素泊りや1泊朝食)への配宿や、会場から離れた宿舎への配宿もあることをご了承ください。詳しくは、「特別国民体育大会(第78回国民体育大会冬季大会)中国ブロック大会宿泊・弁当取扱要領」を熟読ください。

3 派遣監督・選手推薦書〔様式1〕

- 1) この推薦書へは、大会要項に定められている監督・選手及び鳥取県スポーツ協会公認トレーナーのみ記載してください。(コーチやエントリー外の選手は記載しないでください)
また、この推薦書は、所属長への派遣依頼・記者発表等の重要な手続きに使用します。提出いただいた原文(データ)をそのまま使用しますので、記入漏れがないように正確に記入をお願いします。
- 2) 種別・種目は略さず正式名称で記入してください。
- 3) 生年月日欄へは、間違いがないよう注意して記入してください。
- 4) 学年欄へは、学年のみ記入してください。
- 5) 勤務先は正式名称で記入してください。学校名は、大学・高等学校・中学校を記入してください。
(例：鳥取大学・鳥取高等学校・鳥取中学校)
- 6) 所属長職名及び所属長名は、派遣依頼文を送付する先の所属長職名及び所属長名を必ず記入してください。間違いがないようお願いします。(所属長職名の例：社長・工場長・支店長・学長・校長 等)
また、派遣依頼文書送付先住所は、番地・部署等なるべく詳しく記入し、所属長に依頼文が届くようにしてください。
- 7) 居住地欄は、現在居住をしている住所を記入してください。
- 8) 出発地最寄り駅は、出発日当日住所(居住地もしくは所属先所在地)の最寄り駅を記入してください。
※旅費計算の確認資料になりますので、間違いのないよう記入してください。
- 9) 所属長宛派遣文書が必要な場合は要を、不要な場合は不要を選択してください。
※所属長宛派遣文書が不要な場合でも本人宛派遣文書は送付を致します。
- 10) 派遣依頼文送付先を所属先もしくは居住地から選択してください。

国体出場により会社や学校を休むことになりますので、参加される監督・選手・帯同トレーナーの所属長宛に派遣依頼をお願いしております。記載責任者の方には、各監督・選手等に調査をしていただき、間違いなく依頼文が届くよう、適切に記入をお願いいたします。

④ 派遣旅費振込依頼書〔様式2〕

- 1) 原則各競技団体1口座でお願いします。複数種別ある場合は各競技団体で振り分けてください。

⑤ 派遣期間用紙〔様式3〕

- 1) 所属長へ依頼する派遣期間の資料とします。公式練習等を考慮して記入してください。本用紙に記入された期間のとおり所属長へ派遣依頼を行います。
- 2) 宿泊申込書の日程と本用紙の日程が同じになるようにしてください。
- 3) 派遣期間は、原則公式練習日もしくは競技日の前日から試合終了日までとします。
※派遣旅費の取扱も原則公式練習日もしくは競技日前日から試合終了日までとします。

⑥ 帯同トレーナー推薦書〔様式4〕

- 1) 帯同トレーナーを希望される競技団体は、推薦書を提出してください。ただし、推薦できるのは、推薦理由として挙げられている3項目のみとなりますのでご注意ください。

⑦ 監督・選手選考資料

- 1) 監督・選手の選考がわかる資料（県予選会の試合結果一覧や選考会記録等、選抜選手選考に関する資料）を必ず提出してください。

⑧ 健康診断問診票

- 1) 中国ブロック大会に参加される選手全員分を提出してください。
※ドーピングについての調査に時間がかかるため、服用している薬・サプリメントがある場合は締切期日に関わらず早めの提出にご協力ください。

⑨ 大会参加復命書〔様式5〕

- 1) 大会終了2週間以内に県スポーツ協会まで提出してください。
- 2) 種別ごとに1枚の提出とします。

⑩ 大会参加負担金

- 1) 大会参加負担金（1人：1,000円）は、大会終了後に請求させていただきます。（監督・選手のみであり、帯同トレーナーは含まれません。）

⑪ 派遣旅費

- 1) 派遣に関わる旅費計算は、様式1の推薦書をもとに行います。但し、大会要項が定める定数（エントリー数）と県スポーツ協会公認の帯同トレーナーのみが派遣旅費対象であり、それ以外は対象外となります。
- 2) 派遣費振込後に、交付決定通知書と旅費個別明細書を送付します。旅費個別明細書に旅費支給者の確認印を押印後、**競技終了後30日以内**に返送してください。**期限厳守**。
- 3) 旅費の支給額については、別紙「旅費支給要項」をご確認ください。

**提出期限を厳守し、
記入漏れ等がないようによろしくお願いします。**